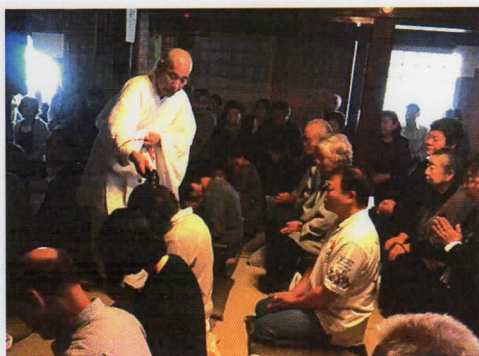


富士山世界文化遺産記念 不二の祈り

十月三日、富士山世界文化遺産を記念し、比叡山にて千日回峰行を満行されました。上原行照大阿闍梨様ご来駕され、東圓寺の鈴原不動尊の前にて護摩を厳修してくださいました。

富士山とご縁の深いお不動様と東圓寺、東圓寺と不思議なご縁があります上原阿闍梨様、様々な仏縁によって「不二の祈り」が実現しました。天候にも恵まれて、本堂がいっぱいになるほど多くの方にご参列いただきました。不動明王の御真言を唱え、一心不乱に祈られる阿闍梨様と立ち上る炎に自然と手を合わせて祈られる方々がありました。祈願された皆様の願いや祈りが成就されますように。

光陰矢の如しと言われますが、今年も残すところあと僅かになりました。本年も、正月の初不動交通安全護摩祈禱大祭や四月の子育地蔵尊祭り、お盆、秋祭り、最後は御会式とたくさん行事がありました。六月の比叡山への回参も参加者が多く、意義ある供養を行うことが出来ました。また、十月三日には東圓寺開基以来の慶事がありました。比叡山の千日回峰行者、上原大阿闍梨様による、富士山世界文化遺産記念の大護摩供が富士山ゆかりの東圓寺鈴原不動尊御前にて挙行されました。当日は本堂に満場の参詣者でした。護摩木で祈願された方は、五百五十余人、盛大裏に円成されました。ありがとうございます。終わりに、日頃より、皆様の御先祖様の菩提寺である東圓寺にたいしての暖かいお心遣いやご協力に衷心より感謝申し上げます。これからも檀徒の皆様と協力して東圓寺のさらなる発展を目指し努力を重ねますので、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



～一隅を照らす運動～

八海・新名庄川の清掃活動報告

東圓寺では、一隅を照らす運動の一環として、毎月8日に忍野八海・新名庄川の清掃活動をしています。時には、一隅会員様ではない方も参加して下さっています。今年で8年の歳月が過ぎました。この活動を継続できたのは、一隅を照らす運動の趣旨をご理解くださりご協力くださる方がいてくださるからです。これからもこの活動を継続して参りますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

～仏参金納入口座のお知らせ～

郵便口座

記号10800 番号6654231

口座名 トウエンジ 又は 東圓寺

※キャッシュカードでの振り込みですと、手数料が掛かりません。

山梨中央銀行

忍野支店 口座 普通

121086 東圓寺

◎ご家族の名前で振り込んだ場合、家の確認ができないことがありますので、必ず戸主がわかるようにしてください。

※1・2月はお休みしますが、3月より再開します。天候などで変更する場合は事前にご連絡させていただきます。

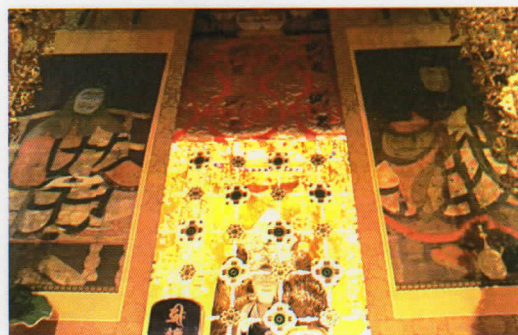
初不動大護摩巖修 東円寺鈴原不動尊

交通安全祈願祭 1月28日 午後2時より

東円寺のお不動様は、江戸時代までは富士山の一合目、鈴原大日堂に安置されていました。明治の廃仏毀釈の時に富士山より下ろされました。不思議な夢によって導かれ、東円寺に祀られることになりました。古来より、富士修験者や富士講の人々に信奉されてきた霊験あらたかなお不動様です。車が普及してきた昭和の時代になり、安全協会から依頼されて、交通安全の厄除け祈願をすることになりました。また、開運招福・合格祈願なども併せて、祈願の護摩を焚いています。多くの皆様のご参拝をお待ちしております。尚、祈願申込みにつきましては、祈禱申込書に記入をしていただいております。常時受け付けておりますのでお気軽にお問い合わせ下さい。



鈴原不動尊



お会式でお掛けした両大師様の御影

～お会式ご報告～

1月3日には、東円寺の大きな行事であります、「お会式」(おえしき)が盛大に執り行われました。お会式というと、一般的には日蓮宗系のお寺が有名です。天台宗ではお会式と言う名称の行事はありません。昭和40年代までは、1月24日に行われていた行事で、天台宗では「霜月会」(しもつきえ)と言います。しかし、霜月会は天台智者大師様の入滅日です。東円寺のお会式は、お会式寄付台帳が残されている江戸時代後期から、天台智者大師様と伝教大師最澄様、両大師の御影(みえい)(肖像画)をご本尊の前にお掛けしています。また、これに併せて、東円寺檀徒のご先祖様の供養をさせていただいています。江戸時代の寄付台帳を見ますと、年間の護寺会費(仏参金)は、お金ではなく米やトウモロコシなどを収めていただいていたのですが、お会式は、お金をご寄附いただいていた。そのような背景を想像しますと、東円寺独自の法要であり、特別な法要だと考えます。今年は、法嗣が法要について、諸先輩方のご指導をいただきながら、天台宗の作法に則り次第を作成しました。毎年、お会式にご参加くださっている方は、その違いに気付かれたのではないのでしょうか。食事についても、試行錯誤を重ねています。今年は、うどんをお振舞させていただきました。皆様の反応は上々だったように感じましたが、感想など、お気軽にご意見をお待ちしております。

今年のお会式は、晴天に恵まれ、気温も高く、ポカポカ陽気が何よりの御馳走だったのではないのでしょうか。東円寺独自の特別な「お会式」に、是非ご参列ください。

東円寺かわら版をご覧ください

東円寺の様々な行事の様子をお伝えするために、かわら版を作成しています。行事ごとの会計報告もさせていただいています。本堂や客殿、また、本堂脇の掲示板上に掲示しています。

☆平成27年団参予定☆

6月15日(月)~17日(水)

比叡山先祖供養団参

『城崎温泉湯めぐりと天橋立』の旅

※詳しくは東円寺便り春彼岸号にて

お知らせいたします。どうぞお楽しみに!!



～冬に向けて～

日毎に寒くなってまいりました。皆様には、いかがお過ごしでしょうか。

さて、2014年を振り返るとさまざまな出来事がありました。

2月の関東甲信越における記録的な大雪、8月、四国地方を中心とする台風、それに伴う広島での土砂災害
9月、御嶽山の火山活動、10月、枕崎（鹿児島）や浜松での台風。「記録的」ということばを全国各地で見
受けられました。そして、先日起こった長野での地震。

前号でも触れましたように日本だけではなく世界各地でもこのような異常気象や自然災害が観測されていま
す。いつどこで何が起こるか分からないと改めて認識させられます。

暗い出来事だけではありません。NHK連続ドラマ小説「あまちゃん」の舞台であり、約4年前の東日本
大震災で甚大な被害を受けた、三陸鉄道北リアス線の復旧作業が4月に終り、全線開通となりました。この
ニュースには現地の方々をはじめ、全国の皆さんが大変喜ばれたことと思います。

このように一年を振り返ると日頃からの「備えへの大切さ」を強く感じました。

これから冬本番を迎えるにあたり、寒さや雪対策、健康管理が重要になってきます。またあのような大雪が
きたら…と思うと気が重くなりますが、皆様のご健勝並びに、幸多い新年を迎えられるよう祈念しながら頑
張って行きますので、これからも宜しくお願い致します。

慈法 合掌

東円寺子育て地藏尊祭バザーの軌跡

東円寺では、平成19年より地藏尊祭バザーを行ってきました。バザーの売り上げは、忍野村教育委員会
を通して忍野村図書館へ、また、インド子供基金、東日本大震災見舞金に寄付させていただきました。

忍野村図書館への寄付は、この8年間で264,740円、児童のための購入図書は139冊になりました。特
に、25年、26年は大型絵本図書を購入して下さったそうです。子供たちのためになる本や絵本を購入し
て下さっている図書館の職員さん方には大変感謝しております。お地藏様もきっと喜んでくださっている
ことでしょう。今後も、子育て地藏尊祭バザーを続けて参りますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

※購入図書につきましては、図書館から一覧表を頂戴しました。東円寺のHPに掲載しております。

ご覧下さい。

観音堂再建基金浄財寄進者

平成26年8月～11月

8月吉日 10万円 渡辺 浩功殿

9月吉日 10万円 大森 信正殿

9月吉日 10万円 渡辺 強平殿

平成26年11月現在

基金 9,148,463円



～ご詠歌に参加しませんか～

3月～12月 第2・第4月曜日

午後2時～3時

東円寺のご詠歌の楽しみは、練習の
後のお茶飲みです。住職を囲んで、
雑談会をしています。お友達同士誘
い合っただけのご参加をお待ちして
おります。

諏訪明神大祭

9月19日から20日にかけて、諏訪明神大祭が行われました。忍草浅間神社境内にあります、諏訪明神の秋の大祭は、神仏混淆（しんぶつこんこう）の時代を色濃く残す、現代に受け継がれている貴重なお祭りです。お読みいただいた方もおられると思いますが、過日、忍草地区限定で新聞の広告に入れています「講左衛門通信」に諏訪明神大祭について掲載させていただきました。明治の廃仏毀釈は、神と仏を強引に分離させました。けれども、政治的な圧力が弱かったと思われる忍野村では、神社とお寺を分けることが出来ても、秋の大祭である諏訪明神祭だけは、東円寺が関わり現代に受け継がれています。また、諏訪明神大祭の費用については、廃仏毀釈以前は東円寺の境内であった土地（現忍草区共有財産）の地代から支出されています。今年も、天候に恵まれて盛大な秋祭りが幕を閉じました。厄年の方はじめ、役員の皆様お疲れ様でした。

～大晦日には、除夜の鐘を撞きましょう～

毎年12月31日の夜中より元旦にかけて、除夜の鐘を撞いています。除夜の鐘は一年の終わりであると同時に、新しい年の始まりでもあります。行く年来る年の要に響き渡る鐘の音と共に、新年に向けての新たな決意を呼び起こしてくれます。是非、東円寺の除夜の鐘を撞きに來てください。けんちん汁やお汁粉などをご用意してお待ちしています。

寺庭のつばやき

檀信徒の皆様には、平素より東円寺に対しまして温かなご支援ありがとうございます。今年も残すところ一か月余り、皆様のお蔭で、年間行事も滞りなく無事に終わらせていただきました。心から感謝申し上げます。

今年、東円寺最大の行事は、「不二の祈り」でした。上原大阿闍梨様厳修のもと、鈴原不動尊の御前で富士山世界文化遺産登録記念の護摩を焚いていただきました。東円寺の本堂にいっぱいのお参詣者は、大変嬉しい誤算でした。写真を見ますと、様々な仏様が炎の中にお姿を現されていました。皆様の祈りは通じていたと思います。来年も開催が決定しています。是非、ご参詣下さい。

また、今年は、叡山講福聚教会65周年平和記念沖縄大会が10月29日・30日に開催されました。御詠歌と言いますと、詠唱だけと思われる方が多いと思いますが、詠唱に合わせて、詠舞があります。沖縄大会では、平和記念法要と、詠唱と詠舞の奉納がされました。とても、意味深い大会に参加させていただきました。ひめゆりの塔や平和祈念堂等々、会場を案内して下さったガイドさんは、熱心に説明をしてくださいました。透き通る青い海、美しい自然の内に多くの哀しみが秘められていることを改めて感じた大会でした。天台座主半田猊下のお言葉には、「詠唱・詠舞を通して慈愛の御心を広めていただいていることに感謝申し上げ、心豊かな社会実現の為、より一層ご精進されますことを念願いたしております。」と書かれていました。現在東円寺では、住職が詠唱の指導をさせていただいていますが、詠舞に興味がある方がございましたら、お気軽にご相談ください。今後とも、東円寺の更なる発展のために精進してまいりますので、ご支援の程よろしく願います。